# 福岡市立歴史資料館

## 年報

NO.5　（昭和51年度）

昭和52年刊

# 目　次

序 …… 1
Ⅰ　51年度の資料館の活動…… 2
1　展　示…… 2
(1)　常設展示…… 2
(2)　企画展示…… 3
2　資料収集…… 4
(1)　購入資料…… 4
(2)　寄贈資料……12
(3)　借上資料……13
(4)　寄託資料……13
(5)　資料補強等……13
(6)　模型作製……13
(7)　レプリカ作製……13
(8)　スライド作製……13
3　普及活動……14
(1)　刊行物……14
(2)　スタンプ……14
4　調査研究……14
(1)　特設展示の開催調査……14
(2)　収蔵資料の分類と台帳……14
Ⅱ　施設管理業務の概要 ……16
1　施設・設備の整備……16
2　施設運営業務の委託……16
3　設備保守点検業務の委託……16
職員の研修 ……16
歴史資料館協議会……17
入館者の動向……18
図書 ……19
予算 ……22
福岡市立歴史資料館条例，施行規則 ……23
機構と職員構成……裏表紙
資料館平面図……裏表紙

# 序

このたび，福岡市立歴史資料館より年報第５号を刊行することになりました。この年報は，51年度における展示事業をはじめ各種の業務や諸般の活動の歩みを記録するものでありますが，今後の運営の指針あるいは反省の資料ともなるものであります。

開館５年目をむかえる当館の歩みも，種々の施設条件の不備な面を克服しながらいささかの進歩があるように感ぜられます。これもひとえに，市民各位をはじめ学識経験者および関係機関各位の御厚情の賜物と常日頃深く感謝いたしております。

今後とも倍旧の御指導と御協力をお願い申し上げます。

昭和52年10月15日

教育長　戸　田　成　一

福岡市立歴史資料館では，51年度に幕末の勤王家・歌人としてしられる向陵院招月望東禅尼没後百十年の「野村望東尼遺品展」を企画し，好評のうちにこの郷土の先覚者を理解する一助となりえましたことはご同慶のいたりに存じます。

年報５号は，企画展をはじめ実物資新の収集，保存などの館業務の運営経過を記録したもので，当館の展示解説目録・図録，収蔵資料目録，研究報告書などともに歴史教養施設の重要な刊行物のひとつであります。

歴史の浅い当館の歩みも，試行錯誤と思索とを重ねながら目的達成に向って一歩一歩近づくべく館員一同努めています。これもひとえに，市民各位をはじめ研究者各位のあたたかい御援助と御指導によることが多く，常々感謝いたしておりますが，今後も小規模施設の特色を生かした個性豊かな資料館としての歩みをつづけたいと念願いたしておりますので，さらにいっそうの御支援をお願い申し上げます。

昭和52年10月15日

館　長　石　橋　　博

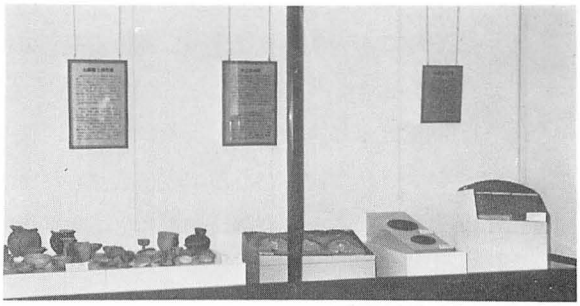
# Ⅰ　51年度の資料館の活動

## 1　展　　示

### (1)　常設展示

福岡平野は玄界灘に面し，中国や朝鮮との海上交通の基点であった。この福岡の地理的・歴史的な位置を示すとともに，各時代の生活・文化を明らかにすることに常設展の主眼がある。展示品は，福岡市と周辺で出土した考古資料が主で，これらを(1)先土器・縄文時代，(2)弥生時代，(3)古墳時代，(4)大宰府と鴻臚館，(5)対外貿易（陶磁器），(6)郷土の先学の業績の6部門にわけて展示する。とくに弥生時代の展示にはもっとも力を注いでいる。この方針は開館以来一貫しており，将来も継続する予定である。

今年度は，新らたな資料を加えるとともに，第4展示室の郷土の先学部門と，第6展示室の対外貿易部門との位置をとりかえた。



常設展示（第6展示室）

常設展示（第4展示室）

**第1展示室**

先土器時代，縄文時代，弥生時代を展示する。先土器時代は，福岡市博多区諸岡遺跡出土石器を中心に展示する。縄文時代は市内の元岡瓜生貝塚，飛櫛貝塚や県内，宮崎県，熊本県出土の資料（装飾品，石斧，石鏃，釣針，土器片など）を展示。弥生時代は中国・朝鮮との交流を示す鏡・剣・矛・戈・刀などの青銅器や鉄器，労働・生活具である石庖丁，石剣，石鏃，石錘，木製農具（レプリカ），紡錘車等を展示する。今年度は第1展示室入口に，宝台遺跡C区第5号竪穴住居復元模型を新らたに展示した。

**第2展示室**

縄文時代～弥生時代の土器を編年順にならべ，土器の変遷を示す。

**第3展示室**

弥生時代の墓制を，墓地遺跡の模型により展示する。今年度から宝満尾遺跡模型を加え，前期末～中期の金隈遺跡，弥生時代終末の宮の前遺跡の各遺跡模型とともに，弥生時代墓制の変遷を示した。また，志賀島出土の金印（レプリカ）と弥生時代の装身具を展示する。さらに，今山遺跡出土の石斧未製品による石斧製作工程と，立岩遺跡の石庖丁製作工程（レプリカ）をも展示している。

**第4展示室**

今年度から，ここを対外貿易（陶磁器）の部門に変更した。市内各地出土の平安時代を中心とする中国製陶磁器を展示。

**第5展示室**

5台のスライドスクリーンを設け，スライドとアナウンスで郷土の歴史を紹介する。今年度は，博多織，博多人形，博多商人三傑の他に，広石古墳群，筑前刀を紹介した。

**第6展示室**

古墳時代，大宰府と鴻臚館，郷土の先学の3部門を展示。古墳時代は，老司古墳，五島山古墳，丸隈山古墳出土の鏡・玉・銅鏃などの他に，片江古墳群，野方

中原遺跡の須恵器，土師器を展示した。また新らたに，片江古墳群6～8号墳の古墳模型を加えた。大宰府と鴻臚館は，主に瓦を展示し，パネルにより大宰府の説明をする。今年度より，京ノ隈経塚1号主体部断面模型を出土品とともに展示する。郷土の先学部門では貝原益軒，亀井南冥，青柳種信，野村望東尼，中山平次郎の業績を紹介する。

## (2) 企画展示

### 博多祇園山笠展

7月1日～15日　第6展示室

博多祇園山笠の行事にあわせて，例年行っているものである。本館所蔵の「博多山笠屏風図絵」（紙本着色，初代三苫主清筆）六曲一双を展示した。

### 野村望東尼遺品展

11月2日～16日　第6展示室

展示品解説目録を入館者に配布（B5版8ページ）

野村望東尼は，幕末における福岡藩の勤王家である。生来，利発であって，歌文にひいで，手芸にたくみであり，妻として母としてすぐれた女性であった。

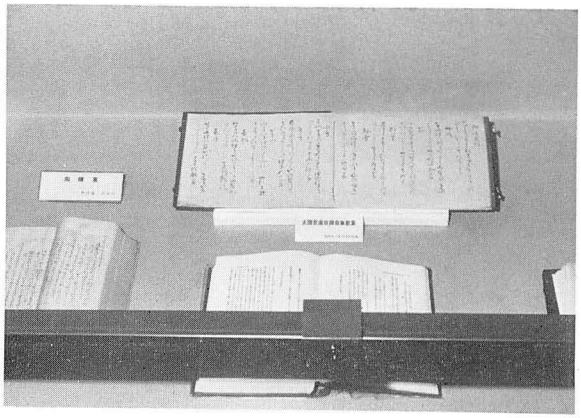
望東尼の生涯は，再婚後の生活，平尾山荘の生活，剃髪後の生活，姫島流人の生活，防長（山口県）亡命後の生活を転々し，その哀歓こもごもの人間的試練は，当時の女性として稀有のものであり，現代にもなお評価にたえうるほどに特異なものがある。

望東尼没して百十年，われわれは，この郷土の先人を理解する一助として，今回この展示を企画した。さいわいにも，東京の野村家から本館へ寄託の遺品のほか，姫島，太宰府天満宮，浦野家など各方面の協力をえて，幾多の貴重資料を同時に展示公開することができた。主催者としての喜びこれに過ぎるものはない。

（展示品目録　序より）

展示品

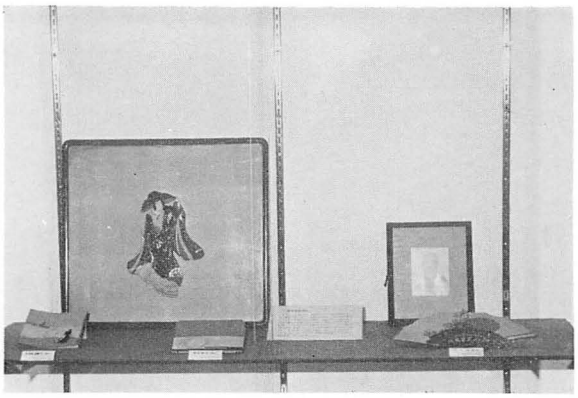
1　向陵集　1冊
2　ひめしまにき　1冊
3　姫島獄中図　1葉
4　望東尼書簡集　姫島たより　10巻
5　刊本　比売嶋日記
6　歌　「古之書耳……」（万葉仮名書桐板）



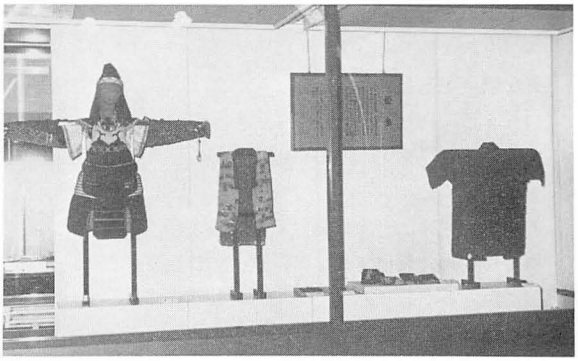
野村望東尼遺品展　(1)

野村望東尼遺品展　(2)

7　自歌自筆　小短冊の類
8　望東書簡（言正あて）
9　短冊等　折本
10　もとのしづく
11　万葉集ぬきほ
12　五卿への慰めと励ましの歌
13　太宰府天満宮別当信全法師宛書簡
14　望東尼自詠自書（万葉仮名）
15　着物「筒袖」「胴着」2点
16　血書　摩訶般若波羅密多心経　2冊
17　辞世（絶筆）
18　扇子　3本
19　扇子　桜花・盃・鎗の絵
20　扇子「仰せごとにより　いへをいづるときに」
21　金玉文藻帖　1冊
22　平野国臣自歌自筆
23　大隈言道自撰自筆歌集
24　大隈言道自歌自筆
25　尼と梅処尼二人の晋作看病の顛末記
26　桑野山山麓忠碑銘
27　英文初稿　佐々木信綱編『野村望東尼全集』解説
28　具足　1領
29　嵌込細工　3点
30　嵌込細工　3点
31　鶴原家所蔵望東尼文書目録　1冊



野村望東尼遺品展　(3)



野村望東尼遺品展　(4)

32　食器
33　折たたみ財布
34　小物入袋

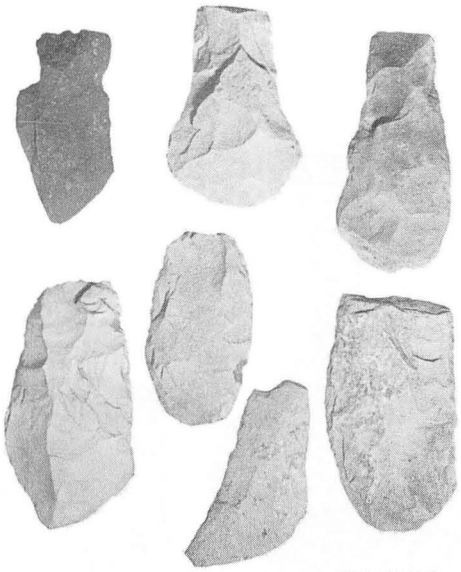
## 2　資料収集

### (1)　購入資料

今年度の購入資料は下記のとおり。（　）内№は受入番号である。

1　縄文時代・弥生時代資料　24点
縄文土器　3（復元完形1，破片2）縄文時代晩期（B76-2）
打製石斧　10　縄文時代晩期（B76-3）
打製石鏃　11　縄文時代7（うち4は姫島産黒曜石とみられる）・弥生時代4（B76-4）
いずれも宮崎県高千穂町陣内遺跡採集

B76-2　縄文土器



B76-3　打製石斧(1/4)

2　弥生時代資料　6点

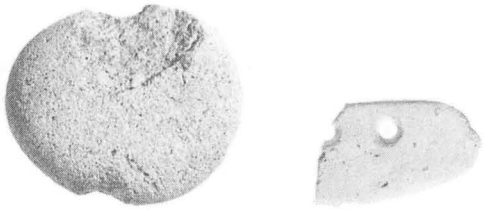
石　錘　2
石庖丁素材　1
石　鎌　1
} 福岡県志摩町御床松原遺跡採集（B76-5）

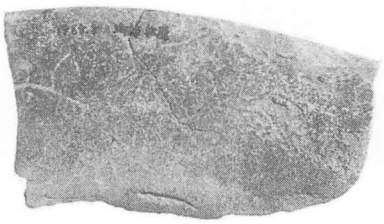
石庖丁　2　福岡県春日市竹ケ本大塚採集および出土地不詳（B76-6）

3　弥生時代資料　6点（B76-7）

太形蛤刃石斧　1
石　斧　1
ノミ形石斧　1
石庖丁　1
石　錘　1
凹　石　1

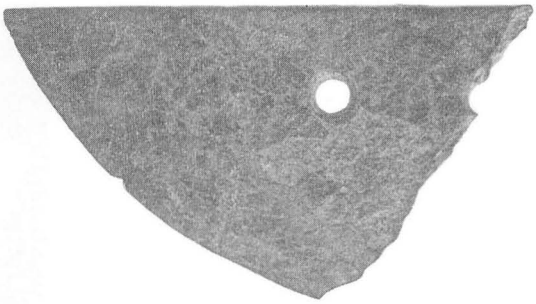
いずれも福岡市西区長浜貝塚採集，板付Ⅰ式にともなうもの。





B76-6　石庖丁(1/3)

B76-5　石庖丁素材，石鎌，石錘(1/3)



B76-7　石庖丁(2/3)

B76-7　石斧，石錘(1/4)

4　縄文時代・弥生時代資料

⑴免田式土器（復元完形）2　熊本市戸坂遺跡出土，弥生時代後期（B76-8）

⑵十字形石器　1
円盤形石器　1
石　斧　1
石庖丁状石器 4
打製石鏃　3
石　錘　1
不定形剝片石器　8
剝　片　2　（以上は縄文時代）
ナイフ形石器　1　（先土器時代）
いずれも熊本県北部町四方（よもさ）寄遺跡採集（B76-9）

⑶三又石器　1　熊本県竜北村西平貝塚
縄文時代（B76-10）

⑷管　玉　1　熊本県城南町御領貝塚
縄文時代（B76-11）

⑸打製石鏃　3
剝　片　1　熊本市高橋遺跡
縄文時代（B76-12）

⑹石製紡錘車　1　熊本市千金甲貝塚
弥生時代（B76-13）

⑺黒曜石剝片　1　熊本県本渡市妻ノ鼻
縄文時代（B76-14）

⑻打製石鏃　9　熊本県本渡市新田
縄文時代（B76-15）

⑼打製石鏃　1　熊本県本渡市富士ノ瀬
縄文時代（B76-16）

5　中国陶磁器（破片）　49点（B76-17）
平和台採集品　胴～底部破片

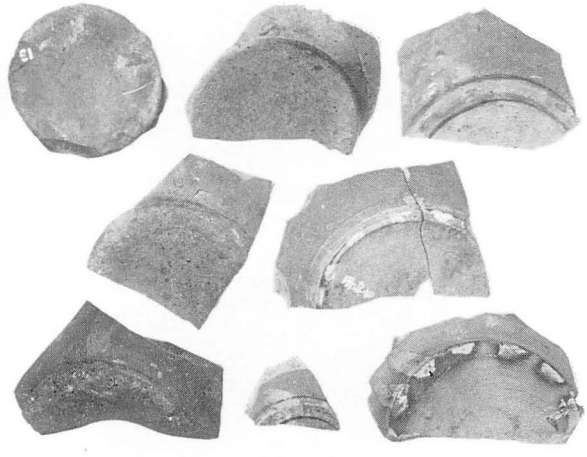
6　中山平次郎博士自筆原稿等　52点（B76-1）

⑴自筆原稿，メモ等　50点（1216枚）　明細は8ページ以下の表。

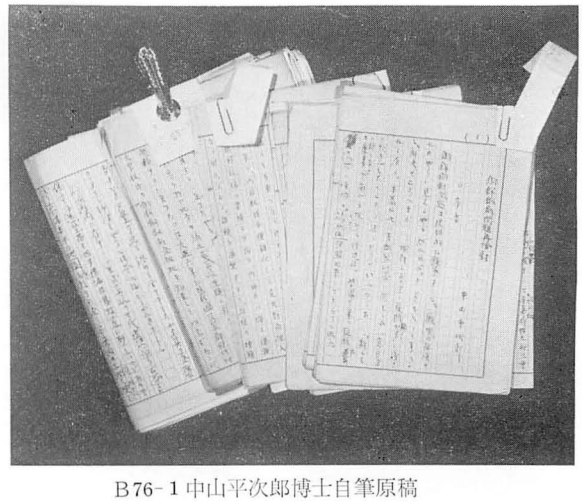
⑵中山博士あて梅原末治書簡1通

⑶写真，図，拓本等一括（69枚）

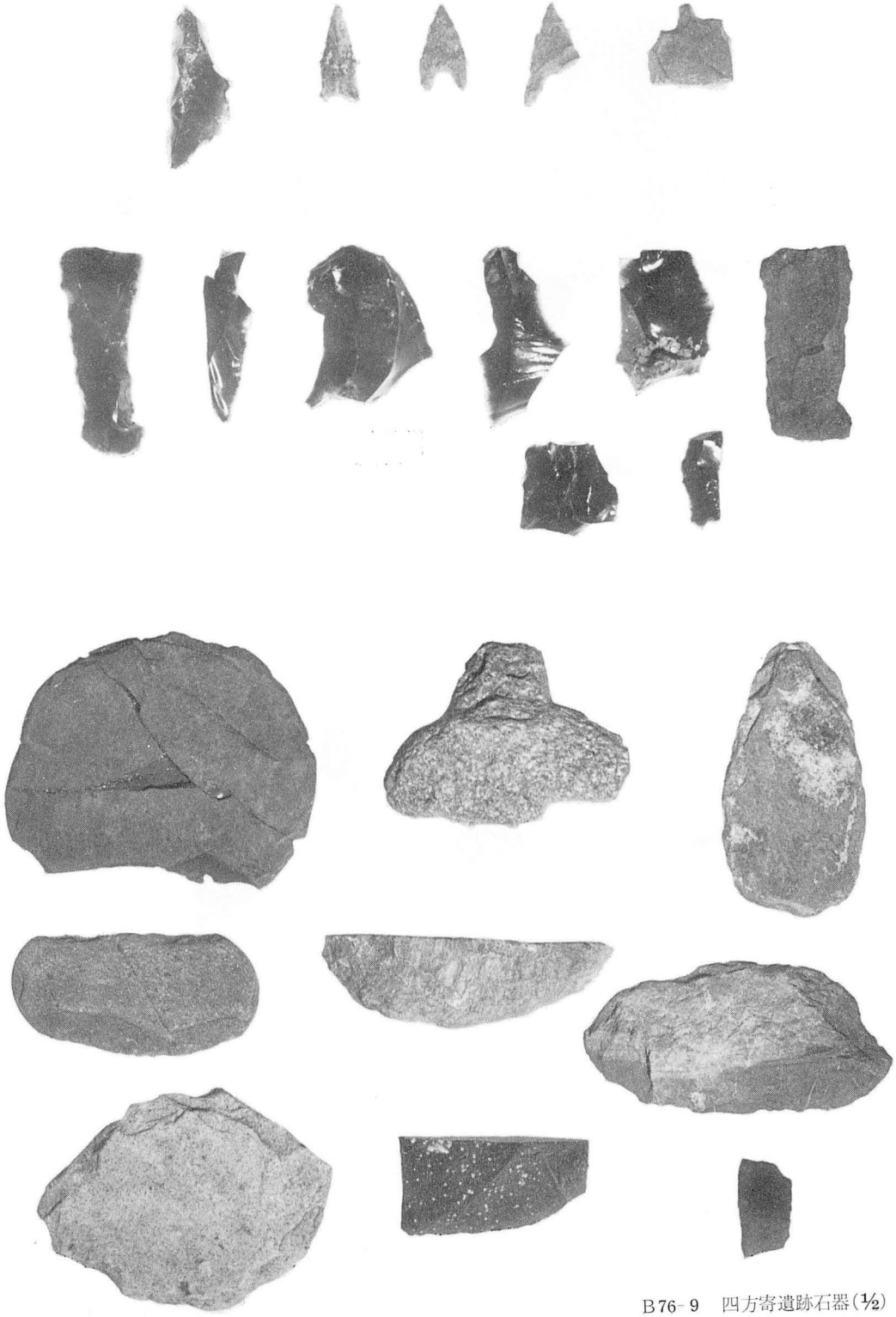
B76-8　免田式土器



B76-17　中国陶磁器（¼）

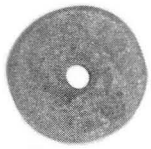


B76-1 中山平次郎博士自筆原稿



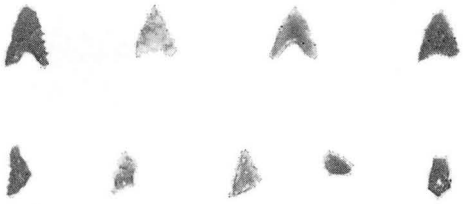
B76-9　四方寄遺跡石器(½)

B76-10　三又石器



B76-13　紡錘車

B76-11　管玉



B76-15　石　鏃

B76-16　石鏃

B76-14　剝片

B76-12石鏃，剝片　(½)

中山平次郎博士自筆原稿一覧

| 番号 | 原稿表題〔内容〕 | 執筆年 | 用紙 | 枚数 | 発表論文 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 論文題名 | 掲載誌紙 | 発行年 |
| 1 | 〔元寇関係，講演草稿か？〕 | 大正初年 | 西洋紙，ペン，横書 ℳ3～40揃 | 38 | | | |
| 2 | 糸島の海峡 | | 青罫，毛筆 | 2 | 糸島海峡 | 福岡日日新聞『元寇史蹟の新研究』 | 1913. 9. 7～9 1914 |
| 3 | 福岡県下発見古瓦類雑考 | 1915. 6. 30 | 青罫蓮池町茅島製，毛筆 | 21 | 古瓦類雑考(一) | 考古学雑誌 6－4 | 1915 |
| 4 | 警の一字を有せる古瓦片 | | 青罫福岡永田製，毛筆 | 6 | (原稿に同じ) | 考古学雑誌 5－12 | 1915 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 古瓦類雑考　三 | | 〃 | 5 | | | |
| 6 | 天拝山山下の正平の詩塔 | | 〃 | 2 | (原稿に同じ) | 考古学雑誌 7—2 | 1916 |
| 7 | 古銅鼓研究の新材料 | | 青罫茅島製毛筆 | 1 | | 考古学雑誌 6—4 | 1915 |
| 8 | 自製の浮木　二 | | 青罫コクヨ65ペン | 8 | | | |
| 9 | 博多綱場町出土の一陶片（象嵌陶片の紹介） | | 青罫永田製毛筆 | 13 | | | |
| 10 | 朝鮮鐘及其模造品 | | 〃 | 6 | | | |
| 11 | 博多聖福寺の朝鮮鐘（二種の原稿） | | 赤罫羽車印ペン<br>ベル26 | 10<br>8<br>計18 | (原稿に同じ) | 考古学雑誌 7—6 | 1917 |
| 12 | 〔鴻臚館の所在に就て再たび藤井博士の指摘に答ふ〕 | 1915 5.11 | 青罫茅島製毛筆<br>青罫永田製毛筆 | 27 | 鴻臚館の所在に就て再たび藤井学士の指摘に答ふ | 考古学雑誌 6—1 | 1915 |
| 13 | A 中世の博多市街<br>B 中世の博多市街の地域に就て | 1915 4. 3 | 青罫永田製毛筆<br>青罫茅島製毛筆 | 40 | 豊臣秀吉再興以前の博多市街の地域に就て | 歴史地理 25—6 | 1915 |
| 14 | 口兀を有せる一種の白瓷 | 1916. 2. 13 | 青罫永田製毛筆 | 5 | (原稿に同じ) | 考古学雑誌 6—8 | 1916 |
| 15 | 〔筑前国糸島郡今津の貝塚〕 | | 〃 | 2 | 筑前国糸島郡今津の貝塚 | 考古学雑誌 6—6 | 1916 |
| 16 | 表〔金印物語〕 | | 赤罫日章352，ペン | 2 | | | |
| | 表〔九州北部に於ける先史原史両時代中間期の遺物に就て(一)〕 | | 赤罫67，ペン<br>№40～№55揃 | 16 | (原稿に同じ) | 考古学雑誌 7—10 | 1917 |
| | 裏 博多町割間杖（考古学雑誌第五巻第一号（大正三年九月）登載の卑稿を少しく訂正したもの） | | 上記二種の裏面，ペン | ↓18 | | | |
| 17 | 〔博多町割間杖〕 | | 赤罫，ペン | 4 | 博多町割間杖 | 考古学雑誌 5—1 | 1914 |
| 18 | 表 銅鉾銅剣の新資料 | | №15～17揃<br>赤罫67，ペン | 3 | (原稿に同じ) | 考古学雑誌 7—7 | 1917 |
| | 裏 豊臣秀吉博多復興の記念物付聖福寺蔵朝鮮鐘追名の研究 | | | | 博多市街再興の記念品 | 考古学雑誌 15—5 | 1925 |
| 19 | 北部九州の弥生式土器遺跡と支那古鏡鑑 | | 青罫和紙福岡永田製，毛筆 | 5 | (原稿と同じ) | 筑紫史談18集 | 1918 |
| 20 | 所謂六朝獣帯鏡に就て | | 〃 | 93 | 芝崎の口始元年鏡と江田の六神四獣鏡　—所謂六朝獣帯鏡に就て— | 考古学雑誌 9—10 | 1919 |
| 21 | 〔三野城についての講演草稿〕 | 大正前半？ | ノート，ペン | 1 | | | |
| 22 | 博多湾南岸の元寇役防塁地 | 大正3～4頃 | 青罫中山用紙毛筆 | 1 | | | |
| 23 | 元寇戦史　原稿第三冊 | 〃 | 青罫茅島製毛筆 | 1 | | | |
| 24 | 古瓦雑考 | | 〃 | 5 | | | |
| 25 | 三雲に於る特殊遺物発掘地点南小路の所在 | | 青罫茅島製ペン | 7 | 三雲字南小路に於る特殊埋蔵物発掘地点 | 考古学雑誌 13—9 | 1923 |
| 26 | 福岡兵営構内の古瓦 | | 青罫中山用紙毛筆 | 1 | | | |
| 27 | 瓷器（シノウツハモノ）に就て | | 青罫茅島製毛筆 | 14 | 瓷器に就て | 考古学雑誌 5—11 | 1915 |
| | 瓷器に就て（追録） | | 青罫永田製毛筆 | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 28 | 〔鮎解禁日を控えて一福岡放送局の座談会一〕 | | 紺罫コクヨ65 鉛筆 | 1 | | | |
| 29 | 海の中道の成因道切れの断続 | | 新光社原稿 | 1 | (原稿に同じ) | 『日本地理風俗大系』第13巻 | 1930 |
| 30 | 本邦に於る玉質佩玉ノ発達ニ就テ | | 黄罫福岡医科大雑誌用紙 | 1 | (学友会雑誌にこの問題について書いている) | | |
| 31 | 有銘の銅鐸 (裏面一部に別稿) | | 赤罫67, ペン | 9 | (原稿と同じ) | 歴史と地理 23—6 | 1929 |
| 32 | 銅剣及び前漢式鏡の資料増補 | | 赤罫, ペン | 4 | (原稿と同じ) | 史前学雑誌 24—4 | 1929 |
| 33 | 表1 須玖岡本出土の鏡片研究追加 | | 赤罫67, ペン | 9 | | | |
| | 表2 再び須玖岡本の三乳重圏葉文鏡に就て | | 赤罫, ペン | 1 } 20 | | | |
| | 表3 〔博多を詠んだ和歌から袖の湊に及ぶ〕№10～15 19～22揃 | | 赤罫, ペン | 10 | | | |
| | 裏〔青銅器に関する内容〕(表1, 表2と表3の№11・12, 19～22の裏面を使用) | | | (16) | | | |
| 34 | 表 〔崇福寺蔵銅鐸のこと〕 | | 赤罫67, ペン | 1 | | | |
| | 表 〔青銅器のこと〕 | | | 1 | | | |
| | 表 〔万葉集より歌の引用〕 | | | 1 | | | |
| | 表 〔青銅器のこと〕 | | | 1 | | | |
| | 裏〔鎔笵の事〕 | | | 4 | | | |
| 35 | 〔鋳型について〕№9～11揃 (裏面にのみ番号を付す) | | 赤罫67, ペン (原稿用紙を半分に切って表・裏に記す) | 4 | | | |
| 36 | 〔鋳型について〕 34・35と関係あるらしい | | 青罫中山用紙 ペン | 4 | | | |
| 37 | 〔青銅器鋳型のこと〕 (34・35・36・37は同一論文の各部分, 下書, 浄書とみられる) | | 横書ノートに縦書, ペン | 6 | | | |
| 38 | 〔魏志倭人伝の「生口」〕 | | 赤罫67, ペン | 2 | 魏志倭人伝の「生口」 | 考古学雑誌 18—9 | 1928 |
| 39 | 雑餉隈附近の石蓋土壙と無蓋土壙 | | 青罫コクヨ67 ペン | 62 | 雑餉隈駅附近に発見せる石蓋土壙と無蓋土壙 | 考古学雑誌 21—9 | 1931 |
| 40 | 銅鉾銅剣問題再検討 | | 赤罫コクヨ67 ペン | 11 | (原稿と同じ) | 考古学5—7 | 1934 |
| 41 | 〔遠賀川遺蹟の土器と銅鐸及び細線鋸歯文鏡〕 | | 赤罫コクヨ67 ペン | 3 } 7 | (原稿と同じ) | 考古学3—2 | 1932 |
| | | | 青罫コクヨ65 ペン | 4 | | | |
| 42 | 遠賀川遺蹟の土器と朝鮮の櫛目紋土器 | | 青罫コクヨ67 ペン | 25 | | | |
| 43 | 飯塚発掘の遺物, 飯塚の発掘物 | 1934 5.10 | 赤罫コクヨ67 ペン | 45 | 第42回生物十日会講演会 於恵愛団ホール | | |
| 44 | 〔古代の博多 (1925) か, 古代博多物語か。複数の原稿か〕№5～107は揃 | | 赤罫コクヨ ペン 赤罫コクヨ210 ペン | 278 | | | |
| 45 | 金印物語 | | 赤罫羽車印 ペン 赤罫コクヨ210 ペン | 13 | | | |
| 46 | 小野篁『遙望往来船』の詩話の裏ばなし | | 赤罫羽車印 ペン | 20 } 21 | 『遙望往来船』裏話 | 西日本新聞 3回連載 | 1954.6 |
| | | | 紫罫 | 1 | | | |
| | 無紋系弥生式土器の陽飾 ① №1～12完結, №8の4行以降は, ④の№6～№ | | ①ノート縦書 ペン, №1～12 | 6 | | | |
| | | | ②ノート縦書 ペン | 1 | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 47 | 8の10行までと略同じ。<br>④ №8の10行以降は①にはない内容がつづく。<br>⑥ ①の№8後半に略同，③№6はじめと略同。 | | ③赤罫67，ペン，裏<br>④青罫福岡永田，ペン，№6～15<br>⑤便箋，ペン №23—2枚 №24—1枚<br>⑥都久志刊行会用紙，ペン | 1<br>10<br>3<br>1 } 22 | | | |
| | 〔医学部の準備室拡張についてのメモ〕 | | ②の裏面 | (1) | | | |
| | 須玖岡本の遺物 | | ③の表 | (1) | (原稿に同) | 考古学雑誌 17—8 | |
| 48 | 〔日本発掘の最古の支那鏡に就て〕講演草稿 | 昭和初～10年頃 | ノート，ペン | 2 | | | |
| 49 | 北九州と日本文化（福岡中学創立12周年学術講演会草稿） | | 医学部25年史編纂用紙の裏 ペン | 1 | | | |
| 50 | 北九州と日本文化（医学部武谷水城先生依頼による講演草稿） | | 医学部25年史編纂用紙の裏 ペン<br>青罫コクヨ65 ペン | 1<br>9 } 10 | | | |
| 51 | 十字科植物ノ志ろさび病菌ノ胞子成生ニ就テ | | 青罫中山用紙 毛筆 | 44 | | | |
| 52 | 胸腺研究補遺 | | 赤罫67，ペン | 1 | | | |
| 53 | 原稿断片，メモ等 | | | 95 | | | |

7　青柳種信関係資料　2077点（B76-18）

(1)考古関係　181点

筑紫磐井石棺図，柳園集古図，後漢金印略説等

(2)書状　74点

鈴屋翁の送儀，諡のこと等

(3)図面　47点

長崎絵図面，香椎宮官幣殿図等

(4)写本　533点

黒田家譜，令義解等

(5)古文書　440点

宗像社関係古文書，筑前諸家古文書等

(6)稿本　44点

水城の下樋出土の記，唐津通長崎道中記等

(7)記録　147点

朝倉郡内記録等

(8)旅行　2点

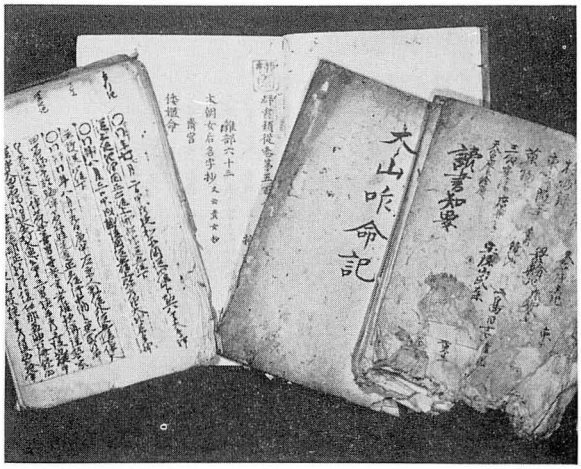
(9)有職　2点

(10)絵画　24点

文化八年御免朝鮮人行列次第，耶馬溪図等

(11)歌文　315点

本居先生添削詠草等




B76-18　青柳種信関係資料

(12)系図　14点

原田家嫡流家譜等

(13)目録　15点

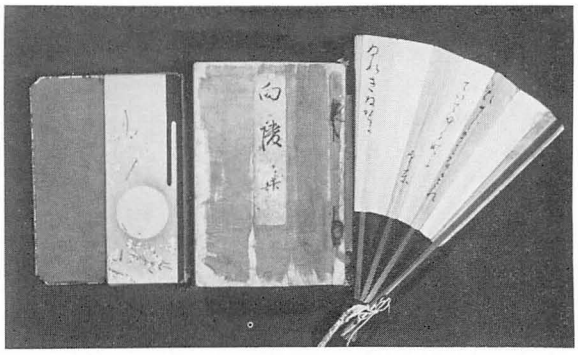
集古十種目録等

(14)雑誌　78点

(15)刊本　118点

群書類従，庭訓往来等

8　野村望東尼関係資料　269点（B76-19）
⑴肖像写真　1枚
⑵向陵集　1冊
⑶折本（望東尼遺墨帖，金玉文藻帖）1冊
　　130点
⑷具足　1領
⑸押絵細工　1点
⑹扇　子　1点
⑺ひめしまにき　1冊
⑻姫島獄中図　1枚
⑼姫島よりの書簡　131点
⑽絶　筆　1点



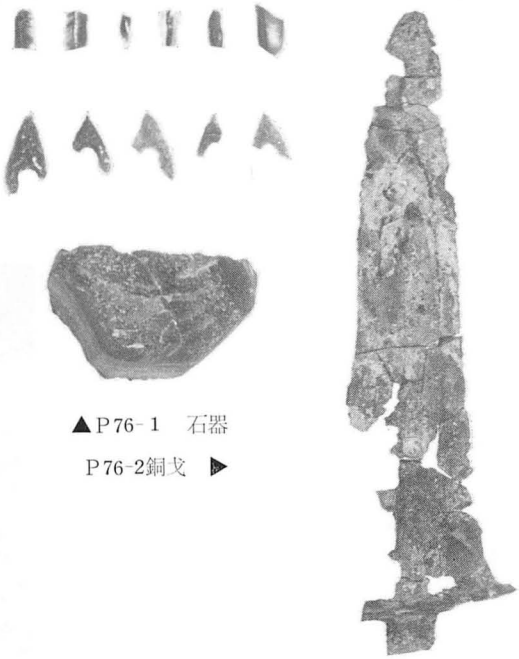
B76-19　野村望東尼関係資料

## ⑵　寄贈資料

今年度の寄贈資料は下記4件である。（　）内№は受入番号

1　石器　13点（P76-1）中尾徹氏寄贈
ナイフ形石器　1
石　刃　　6
原　石　　1
石　鏃　　5

2　細形銅戈　1点（P76-2）三野章氏寄贈
福岡市西区有田南遺跡出土
この遺跡では1898年に甕棺墓群が発見されている。1949年1月に，残っていた9基の甕棺墓を井上敏男・三野章氏らが調査した。銅戈は第2号甕棺墓（弥生時代前期終末の様式）から発見された。同様の銅戈は，唐津市宇木・波田で2本出土しており，いずれも弥生時代中期前半の甕棺から発見された。
森貞次郎「有田甕棺遺跡の甕棺と銅戈」『有田遺跡　福岡市有田古代集落遺跡第2次調査報告』福岡市教育委員会　1968　所収



▲P76-1　石器
P76-2銅戈　▶

3　西大橋設計図書　16枚（P76-3）田上為巳氏寄贈
昭和初年に建設された西大橋は，地下鉄建設のためにとりこわされた。この橋を設計した田上氏より，設計図等が寄贈された。

4　野村望東尼遺品　18点（P76-4）野村肇一氏寄贈
⑴血書「摩訶般若波羅密多心経」2冊
⑵扇子　2本
　尼より大宰府五卿に奉呈した歌
　万葉仮名「山桜日本心之清解麗者……
⑶押絵細工　2点
　懐紙入「官女秋庭観月模様」
　扇面「日の出模様」
⑷風俗画　4枚
⑸系譜　2部
　「本姓佐々木野村系譜」
　「野村望東尼関係各家略系譜」
⑹鶴原家望東尼文書目録　1冊

(7)刊本比売嶋日記　1冊
(8)年芳画「教導立志基」　1枚
(9)昭和3年歌御会兼題8月野村望東尼に関するもの（顕彰資料）2点

### (3)　借上資料

有償で借用している資料である。19件すべて考古資料で，総点数は725点になる。主なものを列記する。

縄文土器片（桑原飛櫛貝塚），石斧（呑山出土），石戈（出土地不詳），二神二獣鏡2・銅鏃8・勾玉2・管玉8等（以上五島山古墳出土），日光鏡・鉄刀子（丸尾台遺跡出土），縄文時代石器（福岡市内各地），先土器時代石器（福岡市内及び周辺各地），瓦（長者原廃寺出土），銅矛（春日市西方出土），越州窯水注，海獣葡萄鏡。

### (4)　寄託資料

寄託を受けた資料で，考古資料と歴史資料がある。考古資料の多くは，市教委文化課の発掘資料である。これらは寄託扱いにするには問題があるが，手続上寄託としている。将来改善せねばならない。資料名は略す。

### (5)　資料補強等

野村望東尼遺墨の裏打ち，巻子本仕上げ，折本仕上げ，帙製作，遺作細工等補強等。

### (6)　模型作製

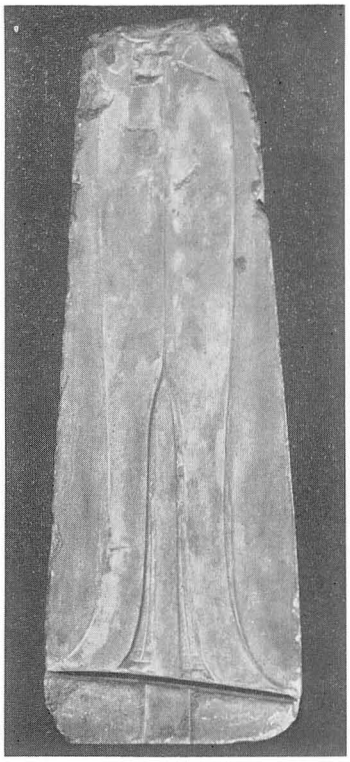
宝台遺跡C区5号竪穴住居址復元模型展示用ケー作製（第1展示室入口に展示）

### (7)　レプリカ作製

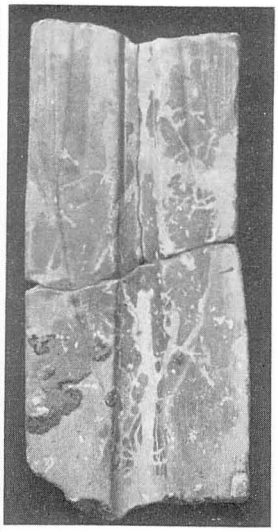
1　銅戈鋳型（福岡県岡垣町吉本出土）1点（R76-1）東京大学人類学教室蔵（重要文化財）
2　銅矛鋳型（福岡県春日市須玖岡本遺跡出土）1点（R76-2）東京大学考古学研究室蔵
3　木簡　4点（R76-3）大宰府出土

### (8)　スライド作製

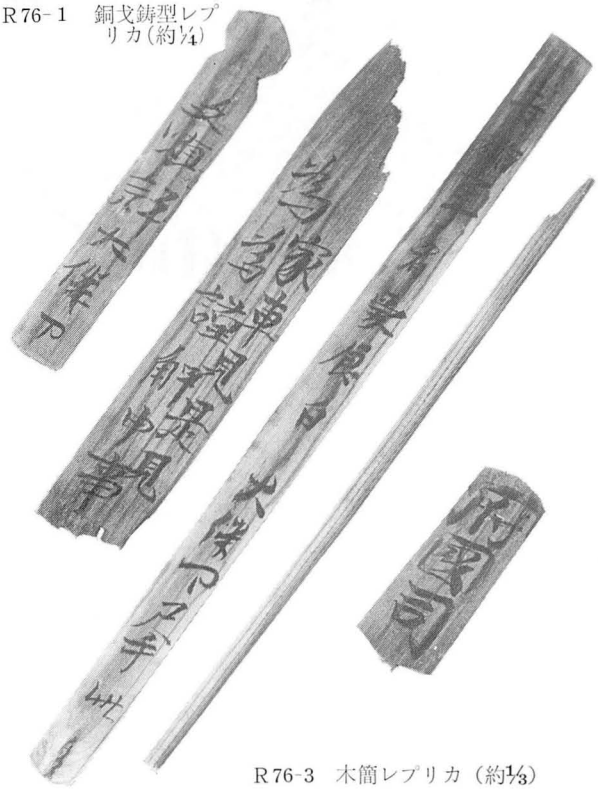
1　博多人形（21コマ6分00秒）
2　博多織　（19コマ5分55秒）
3　博多商人三傑（30コマ10分00秒）



R76-1　銅戈鋳型レプリカ（約1/4）



R76-2　銅戈鋳型レプリカ（約1/4）



R76-3　木簡レプリカ（約1/3）

## 3 普　及　活　動

### (1) 刊行物

1　歴史資料館年報No.4（昭和50年度）B５版　28ページ，関係者・関係機関に配布５月30日発行

2　福岡市立歴史資料館研究報告　第１集　B５版　107ページ，３月31日発行　博物館・大学・図書館・各県教育委員会等に配布

資料館の研究活動を公表するためのもので今後年に１回刊行の予定

収録論文

下条信行「考古学・粕屋平野――新発見の鋳型と鏡の紹介をかねて――」

筑紫　豊「福岡藩の国学者　青柳種信の研究(一)――その年譜的素描――」

三島　格「腕輪二題」

3　野村望東尼遺品展解説目録　B５版８ページ　野村望東尼遺品展期間中入館者に配布。

4　パンフレット

入館者に無料配布するもの。これまでのA４版６ページのものを，B５版８ページにし，内容も一部改定した。

5　英文・中文パンフレット

外国人入館者のために，上段に英文，下段に中国文で記したパンフレットを作製した。内容は，日本語パンフレットとほとんどかわらない。

### (2) スタンプ

入館者がパンフレットや絵葉書に押すためのもので，「金印」と「館建物」の二種を作った。

## 4 調　査　研　究

### (1) 特設展示の開催調査

1977年夏に開催する「福岡市の遺跡展」〔これは1977年７月19日～８月31日に「福岡平野の歴史――緊急発掘された遺跡と遺物　原始時代～江戸時代――」として開催〕のための準備調査を行う。対象遺跡，調査年度，調査者，出土品，報告書等について調査した。

### (2) 収蔵資料の分類と台帳

資料館活動の基礎は，収蔵資料（購入・寄贈等による館蔵資料，借上・寄託資料）の分類・整理・保管である。しかし当館では，資料分類の作業は全くなされておらず，したがって個々の資料についての分類・整理カードも作っていない。

資料の分類については，なによりも分類方法・基準の確立が前提である。前年度より，他館の分類方法についての調査を行っているが，これらを参考にして，当館独自の方法を決めるにはいたっていない。当館の収蔵資料は，考古資料と歴史資料であり，両者の分類基準は別のものとすべきであろう。

今年度は，分類までは至らなかったが，受入台帳の整理を行った。これまでは，受入れのための事務手続書類の綴りを受入台帳がわりに使用していたが，これ

では資料の出し入れ等に不便だからである。この台帳には，開館以来の収蔵資料を，館蔵（購入・寄贈・調査採集）と借用（借上・寄託）にわけて記入し，個々の資料に№を与えた。しかし，個々の資料もしくは資料収納ケースに受入番号を付すまでには到っていない。

受入台帳

＜種別と記号＞

購　入　B
寄　贈　P
借　上　L
寄　託　D
調査・採集　C
模　型　M
模造品R

＜番号＞

種別一年度（西暦年の下２ケタ）一受入順の番号
例　B76-3（1976年度購入資料の３番）

L75-14（1975年度借上資料の14番）

＜受入台帳カード＞

図参照

今後この台帳を整備し，個々の資料の写真ネガ番号，収納棚等も記入するようにしたい。一方，分類基準の確定も早急に行う予定である。

資料受入台帳　購入館蔵品　年度（　）-　購入No.

| 受入番号 | 種別 | 資料名 | 形状・種類 | 数量 | 記事 時代 | 旧蔵者氏名・住所 | 時見価格 | 価格 | 購入年月日 | 責任者 | 分類 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| B- | | | | | | | | | ・・ | | | |

福岡市立歴史資料館

資料受入台帳　寄贈館蔵品　年度（　）-　寄贈No.

| 受入番号 | 種別 | 資料名 | 形状・種類 | 数量 | 記事 時代 | 旧蔵者氏名・住所 | 時見価格 | 価格 | 受入年月日 | 責任者 | 分類 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |
| P- | | | | | | | | | ・・ | | | |

福岡市立歴史資料館

資料受入台帳　借上　年度（　）-　借上No.

| 受入番号 | 種別 | 資料名 | 数量 | 形状・種類 記事 | 所蔵者 住所 | 組 | 受入 年月日 | 取扱者 | 返却・延期 予定日 | 返却日 | 返却日 | 分類 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| L- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |

福岡市立歴史資料館

資料受入台帳　寄託　寄・託　年度（　）-　寄託No.

| 受入番号 | 種別 | 資料名 | 数量 | 形状・種類 記事 | 所蔵者 住所 | 組 | 受入 年月日 | 取扱者 | 返却・延期 予定日 | 返却日 | 返却日 | 分類 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |
| D- | | | | | | 新 旧 | ・ | | ・ | ・ | 回収 返却 | | |

福岡市立歴史資料館

資料受入台帳　調査・採集館蔵品　年度（　）-　調査No.

| 受入番号 | 種別 | 調査・採集地名 | 資料名 | 数量 | 記事 | 調査・採集 年月日 | 取扱者 | 受入 年月日 | 取扱者 | 分類 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |
| C- | | | | | | ・ | | ・ | | | |

福岡市立歴史資料館

# Ⅱ　施設管理業務の概要

## 1.　施設・設備の整備

### (1)　改　　造

・避難通路用歩板取付工事
・通用門鉄板溶接等工事

### (2)　修　　理

・マルチスクリーンディスプレイ装置用テープレコーダー分解補修
・電子複写機（リコーＢＳ-370W）補修
・排水ポンプ取替え補修
・館舎補修（図書収蔵庫洗面台取替え，作業室通路照明取替え，玄関扉自動開閉器取替え，車止めバリカー，暗室ＤＰＥ処理台，警備員室雨漏り，ペンキ塗装替え―展示室階段部扉・手摺・壁，警備員室屋根等）
・ガス湯沸器各パッキング取替え補修

### (3)　備　　品

・福岡城下町・博多近隣古図用額縁
・文化財収納保管箱（野村望東尼書跡巻子本とその照合読解用活字本―佐々木信綱著全集抜粋本―および帙入綴本等収納用，内箱四段桐製・外箱縦製）
・カメラ（マミヤＲＢ６×７，cds プリズムファインダー）

### (4)　借　　上

・ゼロックス複写機（ＦＵＪＩＸＥＲＯＸ3103型，№22669）
・植木鉢（毎月大４鉢，小12鉢）

## 2.　施設運営業務の委託

・受付応対業務・展示室警視業務・清掃業務
空調，冷・暖房機操作等保守業務・夜間警備業務
㈱シンコー
・展示室遮閉窓ガラス清掃に伴う特大展示ケース移動業務　日本通運㈱福岡支店博多事業所

## 3.　設備保守点検業務の委託

・電気設備
財団法人九州電気保安協会
・電話交換設備
富士通興業㈱九州通信営業所
・自動火災報知設備
日本信号㈱九州営業所
・非常用放送設備
㈱スタンレー
・盗難火災非常通報設備
財団法人電気通信共済会福岡営業所
・収蔵庫空調設備
九州新菱冷熱㈱
・展示室等空調設備
山武計装㈱福岡営業所
・暖房設備
㈱巴商会福岡営業所
・冷房設備
九州日立冷機㈱
・鳩害防除業務委託
イカリ消毒㈱福岡営業所

## 職　員　の　研　修

| 名　　称 | 期　　間 | 場　　所 | 出張者 |
|---|---|---|---|
| 施設管理運営状況調査 | 51. 5. 8 | 熊本県立美術館 | 三　島 |
| 九州博物館協議会総会 | 5. 12～15 | 宮崎市青島県営国民宿舎 | 三　島 |
| 同和行政管理者研修 | 5. 18<br>6. 2～4 | 西日本相互銀行大ホール<br>職員研修所，国民宿舎「千石荘」 | 三　島 |
| 日本博物館協会博物館学講座 | 8. 17～21 | 東京海洋会館 | 後　藤 |
| 中山遺跡発掘調査 | 9. 4～14 | 平戸市度島町湯牟田字中山 | 後　藤 |
| 展示品，収蔵品図録等図書有料頒布処理状況調査 | 9. 8～ 9 | 北九州市立歴史博物館・北九州市立美術館 | 石　橋 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 展示品，収蔵品図録等図書有料頒布処理状況調査 | 9. 16～17 | 長崎県立美術博物館 | 石　橋 |
| 資料，施設管理運営状況調査 | 9. 25 | 佐賀県立博物館 | 三　島 |
| 九州博物館協議会学芸員，事務職員研修会 | 11. 11～12 | 北九州市立美術館・北九州市立歴史博物館 | 八　尾 |
| 文化財保存講座 | 11. 12 | 九州歴史資料館 | 後　藤 |
| 第28回全国同和教育研究大会 | 12. 4～ 6 | 神戸市中央体育館ほか | 八　尾 |
| 施設管理運営および資料調査（資料譲渡交渉，52年度企画展協力要請を含む） | 52. 2. 1～ 6 | 東京都世田谷区立郷土資料館，同板橋区立郷土資料館，鎌倉市立鎌倉国宝館，(財)刀剣博物館，(財)富山記念館，(財)出光美術館 | 石　橋 |
| 施設管理運営状況調査 | 3. 10～12 | 伊丹市立博物館，大阪市立博物館，東大阪市立郷土博物館 | 八　尾 |

## 歴史資料館協議会

**委員名簿**（五十音順）

| 氏名 | 郵便番号 | 住所 | 役職名 |
|---|---|---|---|
| 井上　忠 | 814 | 福岡市西区西新1丁目12—8 | 福岡大学人文学部教授 |
| 岡崎　敬 | 813 | 福岡市東区香住ケ丘3丁目20—25 | 九州大学文学部教授 |
| 鏡山　猛 | 816 | 春日市春日1533—28 | 九州歴史資料館館長 |
| 要　照夫 | 814 | 福岡市西区拾六町621—87 | 福岡県高等学校歴史部会代表（福岡県立福岡中央高等学校教諭） |
| 川添昭二 | 811-23 | 粕屋郡粕屋町仲原新町 | 九州大学文学部教授 |
| 谷口鉄雄 | 818-01 | 筑紫郡太宰府町白川1—27 | 北九州市立美術館館長 |
| 田村圓澄 | 811-32 | 宗像郡福間町東福間団地A358 | 九州大学文学部教授 |
| 筑紫　豊 | 812 | 福岡市東区箱崎1丁目20番23号 | 福岡県文化財保護審議会委員 |
| 平田　寛 | 811-34 | 宗像郡宗像町日の里5丁目3の35 | 九州大学文学部助教授 |
| 平林　豊 | 813 | 福岡市東区香住ケ丘6丁目25 | 福岡市立中学校社会科研究会歴史部長（香住第二中学校教頭） |
| 藤井　功 | 818-01 | 筑紫郡太宰府町都府楼団地212 | 福岡県教育庁文化課長 |
| 三宅安太郎 | 819-01 | 福岡市西区今津4798—170 | 福岡県文化財専門委員 |
| 森　貞次郎 | 812 | 福岡市東区筥松2丁目29番25号 | 九州産業大学教養部教授 |
| 安河内和好 | 814 | 福岡市西区飯倉163 | 福岡市立小学校社会科研究会代表（長尾小学校校長） |
| 八尋和泉 | 812 | 福岡市東区箱崎6丁目12番15—520号 | 九州歴史資料館学芸一課技術主査 |

### 開催状況

年月日

51. 6. 17

委員の異動について報告。常設展示の変更および，資料の入れ替え補充計画，特設展準備調査の実施計画，スライドの製作企画について説明，協議。

8. 26

昭和52年度事業の企画，「野村望東尼遺品展」の開催計画，資料収集，研究報告第4集の刊行計画について諮問，協議。

52. 2. 17

委員の委嘱，正・副委員長の選出，実物資料購入計画，実物資料鑑定評価委員の推薦，資料の充実整備状況について報告，説明，協議。

3. 31

昭和51年度実施事業の経過報告および昭和52年度事業計画，予算について説明，協議。

# 入館者の動向

**表1 入館者統計**

| 月 (開館日数) | 個人入館者 一般 男 | 一般 女 | 学生 小 | 学生 中 | 学生 高 | 学生 大 | 小計 | 団体入館者,( )は団体数 一般 | 小 | 中 | 高 | 大 | 小計 | 総計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 月 (26日) | 500 | 205 | 109 | 50 | 47 | 120 | 1,031 | (2) 33 | (1) 12 | — | — | (1) 17 | (4) 62 | 1,093 |
| 5 月 (26日) | 637 | 348 | 129 | 143 | 30 | 116 | 1,403 | (4) 111 | (3) 46 | — | — | (1) 17 | (8) 174 | 1,577 |
| 6 月 (26日) | 463 | 194 | 121 | 67 | 18 | 58 | 921 | (5) 152 | (2) 142 | — | (1) 10 | — | (8) 304 | 1,225 |
| 7 月 (26日) | 564 | 252 | 193 | 131 | 51 | 141 | 1,332 | (6) 173 | (3) 209 | (1) 6 | (1) 8 | — | (11) 396 | 1,728 |
| 8 月 (26日) | 549 | 372 | 309 | 267 | 101 | 183 | 1,781 | (4) 34 | (1) 42 | (1) 9 | (1) 9 | (2) 19 | (9) 113 | 1,894 |
| 9 月 (26日) | 503 | 240 | 135 | 116 | 52 | 124 | 1,170 | (10) 352 | (3) 117 | (1) 40 | — | (1) 7 | (15) 516 | 1,686 |
| 10 月 (25日) | 639 | 167 | 69 | 56 | 23 | 94 | 1,048 | (7) 370 | (2) 112 | (1) 16 | (1) 8 | (2) 34 | (13) 540 | 1,588 |
| 11 月 (23日) | 847 | 502 | 100 | 56 | 19 | 105 | 1,629 | (7) 339 | (2) 163 | — | — | (1) 27 | (10) 529 | 2,158 |
| 12 月 (22日) | 261 | 85 | 82 | 45 | 31 | 61 | 565 | (3) 36 | — | — | — | (1) 12 | (4) 48 | 613 |
| 1 月 (23日) | 370 | 169 | 100 | 45 | 35 | 45 | 764 | (2) 53 | (1) 12 | — | — | — | (3) 65 | 829 |
| 2 月 (24日) | 398 | 180 | 212 | 26 | 21 | 57 | 894 | (1) 11 | (2) 222 | (1) 8 | — | — | (4) 241 | 1,135 |
| 3 月 (27日) | 471 | 204 | 167 | 74 | 107 | 201 | 1,224 | (1) 25 | (1) 22 | — | — | (1) 8 | (3) 55 | 1,279 |
| 計 (300日) | 6,202 | 2,918 | 1,726 | 1,076 | 535 | 1,305 | 13,762 | (52) 1,689 | (21) 1,099 | (5) 79 | (4) 35 | (10) 141 | (92) 3,043 | 16,805 開館以来の累計 103,649 |
| 合計 | 9,120 | | 4,642 | | | | | (52) 1,689 | (40) 1,354 | | | | | |

**表2 入館者の内訳**

| 月 | 年令別入館者数 ～15 | 16～30 | 31～50 | 51～64 | 65～ | 職業別入館者数 農漁林業 | 製造建設鉱業 | 卸小売サービス公務等 | 無職 | 住所区分 市内 | 県内 | 県外 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 月 | 188 | 436 | 297 | 108 | 64 | 4 | 17 | 470 | 214 | 615 | 175 | 303 |
| 5 月 | 316 | 513 | 509 | 163 | 76 | 5 | 8 | 687 | 285 | 813 | 328 | 436 |
| 6 月 | 329 | 315 | 406 | 131 | 44 | 7 | 5 | 464 | 181 | 885 | 153 | 187 |
| 7 月 | 535 | 528 | 442 | 170 | 53 | 2 | 8 | 590 | 216 | 1,107 | 228 | 393 |
| 8 月 | 646 | 635 | 474 | 98 | 41 | 1 | 13 | 607 | 300 | 1,066 | 313 | 515 |
| 9 月 | 411 | 491 | 502 | 167 | 115 | 3 | 11 | 533 | 196 | 1,060 | 307 | 319 |
| 10 月 | 258 | 400 | 645 | 215 | 70 | 6 | 10 | 620 | 170 | 719 | 326 | 543 |
| 11 月 | 315 | 480 | 736 | 304 | 323 | 10 | 18 | 820 | 501 | 1,316 | 519 | 323 |
| 12 月 | 130 | 230 | 159 | 69 | 25 | 4 | 7 | 241 | 94 | 355 | 124 | 134 |
| 1 月 | 157 | 249 | 292 | 92 | 39 | 1 | 3 | 379 | 156 | 440 | 191 | 198 |
| 2 月 | 470 | 253 | 305 | 72 | 35 | 4 | 10 | 422 | 142 | 842 | 106 | 187 |
| 3 月 | 273 | 508 | 342 | 114 | 42 | 13 | 17 | 466 | 179 | 610 | 192 | 477 |
| 計 | 4,028 | 5,038 | 5,109 | 1,703 | 927 | 60 | 127 | 6,299 | 2,634 | 9,828 | 2,962 | 4,015 |

# 図　　書

## 1　購入図書

東洋陶磁大観（講談社）　4（第1，7，9，10巻）
岩波講座日本歴史（岩波書店）10（第2, 3, 6, 7, 11, 14, 15, 18, 19, 26巻）
善隣国宝記（国書刊行会）　1
鄰交徴書（国書刊行会）　1
海東諸国紀（国書刊行会）　1
仏教考古学講座（雄山閣）　3（第3，4，7巻）
日本の旧石器文化（雄山閣）　2（第1巻，第4巻）
大宰府史鑑（文献出版）　1
福岡県郷土叢書（文献出版）　1
対馬の考古学（縄文文化研究会）　1
中国古青銅器選（文物出版社）　1
朝鮮瓦塼図譜（井内古文化研究室）　1
世界考古学大系（平凡社）　3（第1，2，3巻）
旧唐書（中華書局）16（第1～16巻）
南史（中華書局）　6（第1～6巻）
金史（中華書局）　8（第1～第8巻）
雲岡石窟（世界文化社）　1
日本原始工芸（北海道出版）　1
日本畜産史（法政大学出版局）　1
加曽利南貝塚（中央公論美術出版）　1
史蹟名勝天然記念物調査報告書（福岡県文化財資料刊行会）　史蹟の部第12輯　1
英文を書くための辞書（北星堂）　1
スタンダード仏和辞典（大修館）　1
中日大辞典（愛知大学）　1
ロシア語辞典（博友社）　1
パンチカードの理論と実際（南江堂）　1

## 2　受贈交換図書雑誌（1976. 4. 1～1977. 3. 1）

福井県勝山市古宮遺跡第1次発掘調査概報(渡辺誠氏)
潜塚古墳（渡辺正気氏）
済民草書（井上忠氏）
加曽利南貝塚（杉原荘介氏）
野村望東尼伝（筑紫豊氏）
西台遺跡（法政大学考古学研究室）
福岡県先賢人名辞典（コピー）（井上忠氏）
筑前名家人物志上・下編（コピー）（井上忠氏）
筑前六宿の今昔（コピー）（針谷直道氏）
福聚庵本大般若波羅密多経（石橋博氏）
ふるさとの自然と歴史№59～№69（歴史と自然をまもる会）
ふるさとの自然と歴史№19，№, 22～24(歴史と自然をまもる会)
潜塚古墳（大牟田市教育委員会）
筑前国府跡（Ⅰ）（久留米市教育委員会）
宇美町誌（2冊）（宇美町教育委員会）
菖蒲浦古墳群の調査　太宰府町の文化財　第1集（太宰府町教育委員会）
大野原台地の遺跡（大野町教育委員会）
狐塚古墳群　大任町文化財調査報告書第1集（大任町教育委員会）
北九州市の文化財（北九州市教育委員会）
ふるさと筑紫野―史跡をたずねて―（筑紫野市教育委員会）
春日市小倉大南所在の遺跡　大南遺跡調査概報（春日市教育委員会）
岡垣町所在古墳群の調査―東田古墳群（図版編）（岡垣町教育委員会）
スダレ遺跡　穂波町文化財調査報告書第1集（穂波町教育委員会）
第九編　社寺―郷土資料調査概説―（柳川・山門・三池教育会）
福岡県観光のしおり（昭和51年9月現在）（福岡県観光連盟）
福岡市水道五十年史（福岡市水道局）
西海道―江戸時代図誌22―（筑摩書房）
続・筏遺跡　百人委員会埋蔵文化財報告第6集（百人委員会）
福岡県に於ける明治維新の人柱（福岡県護国神社）
西南の役祭神名簿（福岡県護国神社）
都久志第5号（福岡県立筑紫中央高等学校歴史部）
瀬戸口古墳群（株式会社リコー）
ムラのなかま―年中行事と年令集団―（東北歴史資料館）
山陰の仏教考古（八雲立つ風土記の丘資料館）
北九州市立美術館年報№1（昭和49～50年度）（北九州市立美術館）

せとのこま犬展（豊田市郷土資料館）
保存科学研究会調査及び工事報告書概要集　第一集（保存科学研究会）
洞海湾の歴史展（北九州市立歴史博物館）
展示品図録（北九州市立歴史博物館）
幡多郡大方町資料調査報告書(高知県立郷土文化会館)
倉敷考古館研究集報　第12号（倉敷考古館）
群馬の絵馬　群馬県立博物館研究報告第11集　（群馬県立博物館）
群馬県立博物館報第18号（群馬県立博物館）
昭和48年度研究報告　保存科学研究室紀要〔3〕（元興寺仏教民俗資料研究所）
研究所概要（元興寺仏教民俗資料研究所）
出土遺物の受託保存処理についての御案内（元興寺仏教民俗資料研究所）
会員職員録　1976・77（日本博物館協会）
博物館研究 Voi. 11 №5（日本博物館協会）
アメリカの博物館調査報告書―人文科学系博物館―（日本博物館協会）
石橋美術館館報№20（石橋美術館）
青柳喜兵衛　長末友喜展（北九州市立美術館）
瀬戸内海歴史民俗資料館年報　1976（瀬戸内海歴史民俗資料館）
沼津市歴史民俗資料館紀要1(沼津市歴史民俗資料館)
太田貞喜コレクション亜欧堂田善銅版画等目録（須賀川市立博物館）
箕作家勤書　津山郷土館報第8集（市立津山郷土館）
昭和50年度市立市川博物館年報（市立市川博物館）
市立旭川郷土博物館所蔵品目録(市立旭川郷土博物館)
加賀藩人持組篠島家文書　紀要第八号（石川県立郷土資料館）
大阪市立博物館報№15（大阪市立博物館）
加曽利貝塚Ⅱ　貝塚博物館調査資料№2（千葉市加曽利貝塚博物館）
青森県田子町石亀遺跡第2・3次発掘調査概報(2冊)（平安博物館）
浦和市立郷土博物館研究調査報告書第三集（浦和市立郷土博物館）
木内家文書目録　浦和市立郷土博物館別冊（浦和市立郷土博物館）
仙台市博物館年報第3号（仙台市博物館）
伊達政宗展（仙台市博物館）
勝平得之創作版画図録（秋田県立博物館）
博物館利用の手引き（秋田県立博物館）
秋田のおいたち（秋田県立博物館）
秋田県立博物館研究報告第1号（秋田県立博物館）
かけほとけ（東北歴史資料館）
和算の世界―算額（東北歴史資料館）
研究紀要第2巻（東北歴史資料館）
年報―昭和50年度（東北歴史資料館）
資料館報№7（2冊）（埼玉県立さきたま資料館）
埼玉古墳群とその周辺（2冊）（埼玉県立さきたま資料館）
新収品目録（昭和49・50年度）（2冊）（埼玉県立さきたま資料館）
大宰府の文化財（古都大宰府を守る会）
研究論集2（九州歴史資料館）
大宰府史跡出土木簡概報(一)（九州歴史資料館）
朝倉橘広庭宮跡伝承地第3次発掘調査報告（九州歴史資料館）
大宰府史跡―昭和50年度発掘調査概報（九州歴史資料館）
九州歴史資料館年報―昭和49年度（九州歴史資料館）
佐賀県立博物館年報―昭和49年度（佐賀県立博物館）
佐賀県立博物館年報―昭和50年度（佐賀県立博物館）
文人画（熊本県立美術館）
装飾古墳室（熊本県立美術館）
長崎市立博物館々報（第16号）（長崎市立博物館）
長崎県立美術博物館年報―昭和50年度（長崎県立美術博物館）
長崎県立美術博物館収蔵資料目録1（長崎県立美術博物館）
奈良国立文化財研究所年報　1975（奈良国立文化財研究所）
飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅰ(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所年報　1976（奈良国立文化財研究所）
埋もれた京都―地下鉄烏丸線内の遺跡調査―（京都市高速鉄道烏丸線内遺跡調査会）
埋蔵文化財発掘調査概報（京都府教育委員会）
埋蔵文化財発掘調査概報（京都府教育委員会）
京都市埋蔵文化財年次報告　1975（京都市文化観光局文化財保護課）
平安宮跡―京都市埋蔵文化財年次報告　1974―1（京都市文化観光局文化財保護課）
北陸自動車道関連遺跡発掘調査報告書Ⅱ（滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会）
北陸自動車道関連遺跡発掘調査報告書Ⅲ（滋賀県教育

委員会・滋賀県文化財保護協会）
衣川廃寺発掘調査報告（滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会）
榿木原遺跡発掘調査報告―南滋賀廃寺瓦窯（滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会）
滋賀県文化財調査年報―昭和49年度（滋賀県教育委員会）
東奈良（東奈良遺跡調査会）
多賀城跡　多賀城跡調査研究所年報　1975（多賀城跡調査研究所）
桃生城跡Ⅱ　多賀城跡発掘調査報告書（多賀城跡調査研究所）
研究紀要Ⅲ（多賀城跡調査研究所）
県営駅家住宅団地造成地内埋蔵文化財発掘調査報告（広島県教育委員会）
ナメラ遺跡・岩田遺跡　緑ケ丘遺跡群発掘調査概報（広島県教育委員会）
庄原カントリークラブゴルフ場造成にかかる大風呂古墳発掘調査概報（広島県教育委員会）
西本遺跡群―Ａ・Ｂ・Ｃ地点―（広島県教育委員会）
松山市文化財調査報告書Ⅶ―埋蔵文化財発掘調査概報（松山市教育委員会）
松山市文化財調査報告書Ⅶ―文京遺跡（松山市教育委員会）
古照遺跡Ⅱ（松山市教育委員会）
伊予路の文化（松山市教育委員会）
弥藤吾新田遺跡発掘調査報告書　埼玉県遺跡調査会報告第29集（埼玉県遺跡調査会）
小針遺跡の調査―Ａ地区―行田市文化財調査報告書第３集（埼玉県行田市教育委員会）
旧盛徳徳址の発掘調査　行田市文化財調査報告書第２集（埼玉県行田市教育委員会）
門前池遺跡　岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(9)（岡山県教育委員会）
岩田古墳群，他野山第２・５号墳，三蔵畑遺跡（岡山県山陽町教育委員会）
高橋遺跡第六次調査概報　豊田市郷土資料館報告八（豊田市教育委員会）
塚越遺跡調査概報　豊田市郷土資料館報告九（豊田市教育委員会）
寺浦廃寺跡　佐賀県文化財調査報告書第34集（佐賀県教育委員会）
石木遺跡　佐賀県文化財調査報告書第35集（佐賀県教育委員会）
八雲立つ風土記の丘周辺の文化財（島根県教育委員会）
国道９号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書―１―（島根県教育委員会）
熊本県文化財ハンドブック　1974(熊本県教育委員会)
久保遺跡，観音堂石塔群，櫛島遺跡　熊本県文化財調査報告第18集（熊本県教育委員会）
朝田墳墓群Ⅰ―木崎遺跡　山口県埋蔵文化財調査報告第32集（山口県教育委員会）
大津廃寺（山口県教育委員会）
大立洞穴　第一次調査概報（山形県教育委員会）
横浜市三殿台考古館収蔵品目録（横浜市教育委員会）
横浜市三殿台考古館概要（横浜市教育委員会）
野田の民俗調査　野田市文化財報告第三冊（野田市教育委員会）
野田市文化財抄報１―山崎貝塚（野田市教育委員会）
方形周溝墓等の調査―勝沼バイパス道路建設に伴う―（山梨県教育委員会）
弘前の文化財（２冊）（弘前市教育委員会）
平戸市民俗資料緊急調査報告書　平戸市の文化財５（平戸市教育委員会）
風観岳支石墓群調査報告書　諫早市文化財調査報告書第１集（諫早市教育委員会）
大谷遺跡発掘調査報告Ⅱ　四日市市埋蔵文化財調査報告11（四日市市教育委員会）
尼崎市金楽寺貝塚Ⅰ　尼崎市文化財調査報告第11集（尼崎市教育委員会）
野津川流域の遺跡（野津町教育委員会）
昭和50年度指定兵庫県文化財調査報告書（兵庫県教育委員会）
ネギノ遺跡　大分県文化財調査報告第35輯（大分県教育委員会）
法鏡寺跡発掘調査概報１（宇佐市教育委員会）
菅生台地と周辺の遺跡（竹田市教育委員会）
伊場木簡図版　伊場遺跡発掘調査報告書第一冊（浜松市教育委員会）
伯母野山弥生遺跡　神戸市文化財調査報告６（神戸市教育委員会）
天神洞古墳群発掘調査報告書　沼津市文化財調査報告第４集（沼津市教育委員会）
藤井原遺跡第２次発掘調査概報　沼津市文化財調査報告第10集（沼津市教育委員会）
下本谷遺跡（下本谷遺跡発掘調査団）
恵子若山遺跡（恵子遺跡調査会）
なすな原遺跡―表面採集調査報告（なすな原遺跡調査会）

埋蔵文化財発掘調査概報集　1976（鳥羽離宮跡調査研究所）
耶馬台のふるさと1号―山門郡の遺跡（耶馬台郷土史会）
対馬風土記第13号（対馬郷土研究会）
民俗特別展―日向の山と海と川の生活（宮崎県総合博物館）
美作国津山町玉置家文庫目録　津山郷土館報第9集（市立津山郷土館）
津山市史第二巻中世（津山市役所）
京都大学文学部博物館　考古資料目録第1部（京都大学文学部）
京都大学文学部博物館　考古資料目録第2部（京都大学文学部）
京都大学文学部博物館　考古資料目録第3部（京都大学文学部）
九州歴史資料館年報　昭和50年度（九州歴史資料館）
九州の奈良・平安陶磁（九州歴史資料館）
榿木原遺跡発掘調査報告Ⅱ（滋賀県教育委員会）
ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ―Ⅰ（滋賀県教育委員会）
ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ―Ⅱ（滋賀県教育委員会）
藤岡一遺作展（北九州市立美術館）
近代作家による洋画展（北九州市立美術館）
北九州市立美術館年報№1（昭和49年～50年度）（北九州美術館）
貝をめぐる考古学（三島格氏）
昭和50年度山陽新幹線関係埋蔵文化財調査概報（福岡県教育委員会）
山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告第1集（福岡県教育委員会）
山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告第2集（福岡県教育委員会）
福岡南バイパス関係埋蔵文化財調査報告第3集（福岡県教育委員会）
今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告第4集（福岡県教育委員会）
九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告―Ⅵ―（福岡県教育委員会）
昭和50年度井原・三雲遺跡発掘調査概報（福岡県教育委員会）
福岡県遺跡等分布地図（豊前市・築上郡編）（福岡県教育委員会）
福岡県遺跡等分布地図（行橋市・京都郡編）（福岡県教育委員会）
増補改訂・福岡県文化財目録（福岡県教育委員会）
京ノ隈遺跡（3冊）（福岡市教育委員会）
板付　福岡市埋蔵文化財調査報告書第35集（3冊）（福岡市教育委員会）
板付周辺遺跡調査報告書　福岡市埋蔵文化財調査報告書第36集(3)（3冊）（福岡市教育委員会）
鶴町遺跡　福岡市埋蔵文化財調査報告書第37集（2冊）（福岡市教育委員会）
外パンフレット類　36冊

## 昭和51年度予算

**歳入**

（単位　千円）

| | | |
|---|---|---|
| 雑入 | 3 | 私用電話通話料 |

**歳出**

| 費目／事項別 | 管理費 | 事業費（単位　千円） | |
|---|---|---|---|
| 報酬 | 226 | 資料館協議会委員 | |
| 賃金 | | 1,683 | 複製品，パネル原図作製，資料分類整理作業補助，資料実測作業補助，資料復元補強，特設展関係準備作業補助 |
| 報償費 | | 496 | 資料寄贈謝礼，資料複製・パネル製作指導，原稿・鑑定委員謝礼，企画展資料選定指導 |
| 旅費 | 134 | 日本博物館大会，博物館研修会 | 666 資料借上寄贈寄託交渉，複製品の検分，資料運搬，各地博物館調査 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 印刷消耗品費 | 368 | ＰＲ用刊行物，一般事務用品，新聞雑誌，消毒用薬品 | 2,446 | パンフレット，企画展目録，ＤＰＥ，こん包材料，フイルム，年報，研究論集，目録 |
| 光熱水費 | 2,418 | 電気，ガス，水道，燃料 | | |
| 食料費 | 81 | 歴史資料館協議会，来客用資料借用交渉 | 47 | 複製品，パネル製作指導会議用，企画展指導会議用 |
| 修繕料 | 400 | 展示ケースガラス，電気配線照明灯，借用資料等修理 | | |
| 役務費 | 819 | 電話料，郵便料，火災・対人・対物保険料 | 298 | 案内状，パンフレット発送用，連絡用切手，年報・図録発送用 |
| 委託料 | 11,766 | 空調保守，警備，受付，清掃，電気，電話機，冷暖房保守，非常通報機保守，鳩害防除等 | 4,719 | 複製品，パネル，題せん，展示用具製作，資料復元補強，スライド製作 |
| 自動車借上料 | | | 396 | 展示・寄託・調査資料・購入資料運搬用 |
| 借損料 | 172 | 資料館協議会会場借上料<br>植木借上料 | 430 | 展示資料借上，会議場借上 |
| 工事請負費 | 400 | 避難用階段等改造工事 | | |
| 備品購入費 | 30 | 図書 | 3,500 | キャビネット，図書ケース，書棚，図書，製図器具，文化財購入等 |
| 負担金補助及び交付金 | 31 | 日本博物館協会，九州博物館協議会，歴史資料保在利用機関連絡協議会 | | |
| 計 | 16,845 | | 14,636 | 31,481 |

## 福岡市立歴史資料館条例 (昭和47年10月23日 条例第74号)

(設置)

**第1条** 福岡市及びその周辺の歴史に関する資料（以下「資料」という。）の保存と活用を図り，もって市民文化の向上に資するため，福岡市立歴史資料館（以下「資料館」という。）を福岡市中央区天神一丁目に設置する。

(事業)

**第2条** 資料館は，次の各号に掲げる事業を行なう。

(1) 資料の収集，整理及び保存に関すること。

(2) 資料を市民に展示し，公開すること。

(3) 資料の専門的調査研究を行なうこと。

(4) 前各号に掲げるもののほか，資料館の設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

**第3条** 資料館に館長その他必要な職員を置く。

(観覧料)

**第4条** 資料館に展示した資料の観覧料は，徴収しない。

2 前項の規定にかかわらず，資料館に特別の展示をしたときは，教育委員会は，その実費相当額の範囲において観覧料を徴収することができる。

(入館の制限)

**第5条** 教育委員会は，次のいずれかに該当する者に対し入館を拒み，又は退去を命ずることができる。

(1) 資料館の管理上必要な指示又は指導に従わないもの

(2) 資料館の管理上支障があると認められるもの

(資料の貸出し)

**第6条** 教育，学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のために特に資料を利用しようとする者は，教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。

2 前項の貸出しは，資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行なうものとする。

(損害賠償)

**第7条** 資料の観覧者又は貸出しを受けた者がその責に帰すべき理由により資料館の建物若しくは施設又は資料を破損し，滅失し，又は汚損して本市に損害を与えたときは，これらを原状に復し，又はその損害を賠償しなければならない。

(協議会)

**第8条** 資料館に福岡市立歴史資料館協議会（以下「

協議会」という。）を置く。

2　協議会は，資料館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに，館長に意見を述べるものとする。

3　協議会の委員の定数は，20人以内とし，次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

(1)　学校教育及び社会教育の関係者

(2)　学識経験者

4　前項の委員の任期は，2年とする。ただし，補欠委員の任期は，前任者の残任期間とする。

5　委員は，再任されることができる。

（委任）

**第9条**　この条例に定めるもののほか，資料館の管理に関し必要な事項は，教育委員会規則で定める。

**附　則**

この条例は，昭和47年11月16日から施行する。

## 福岡市立歴史資料館条令施行規則（昭和47年11月16日 教育委員会規則第14号）

（趣旨）

**第1条**　この規則は，福岡市立歴史資料館条例（昭和47年福岡市条例第47号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（組織）

**第2条**　福岡市立歴史資料館（以下「資料館」という。）の事務を行なうため，資料館に管理係を置く。

（職員）

**第3条**　資料館に館長，係長，吏員その他の職員を置く。

2　前項の職員のほか，特定事務を担当させるため，資料館に文化財主事を置くことが出来る。

3　館長，係長及び文化財主事は吏員のうちから命ずる。

4　館長及び係長は，上司の命を受けて資料館又は係の事務を掌理し，所属職員を指揮監督する。

5　文化財主事は，上司の命を受けて担当事務を処理する。

6　吏員その他の職員は，上司の命を受けて分担する事務を処理する。

（職務権限の代行）

**第4条**　館長に事故ある場合又は館長が欠けた場合において，特に事務取扱者を命じないときは，係長がその係に属する事務について館長の職務権限を代行して行なう。ただし，重要又は異例な事務については，社会教育部長の指揮を受けなければならない。

2　前項の規定により館長の職務権限を代理して行なう者がないときは，社会教育部長が行なう。

（開館時間）

**第5条**　資料館の開館時間は，午前9時から午後5時までとする。ただし，教育長は，必要があると認める場合には，これを変更することができる。

（休館日）

**第6条**　資料館の休館日は，次のとおりとする。ただし，教育長は必要と認める場合には，これを変更し，又は臨時に休館することができる。

(1)　毎週月曜日

(2)　12月28日から翌年1月3日まで

（入館者の心得）

**第7条**　資料館に入館する者は，次の事項を守らなければならない。

(1)　所定の場所以外の場所で飲食し，喫煙し又は火気を使用しないこと。

(2)　騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(3)　危険物又は動物を持ち込まないこと。

(4)　職員が行なう管理上必要な指示又は指導に従うこと。

（貸出）

**第8条**　条例第6条第1項の規定による資料の貸出を受けようとする者は，福岡市立歴史資料館資料貸出許可申請書（様式第1号）を教育長に提出しなければならない。

2　条例第6条第1項の規定による資料の貸出の許可は，資料貸出許可書（様式第2号）を交付して行なう。

（寄贈等）

**第9条**　資料館に資料を寄贈し又は寄託しようとする者は，教育委員会に申し出なければならない。

2　寄託を受けた資料の貸出しは，寄託者の承認を得て行なうものとする。

（委　任）

**第10条**　この規則の施行に関し，必要な事項は，教育長が定める。

**附　則**

この規則は，公布の日から施行する。

# 機構と職員の構成

(1) 機　構

教育委員会―教育委員会事務局（教育次長）―社会教育部―（主幹）館長

歴史資料館

諮問機関
歴史資料館協議会　(15名)

(2) 職員構成

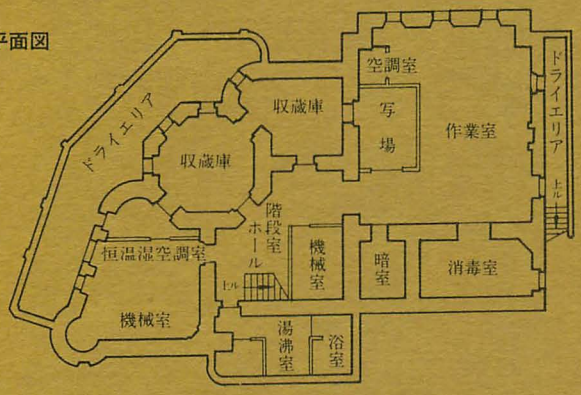
館長―管理係長―事務吏員　1名
　　経理庶務担当

館長―文化財主事

業者委託―警備員　3名
　　受付員　2名
　　機械運転員　1名
　　清掃員　1名

# 資料館平面図

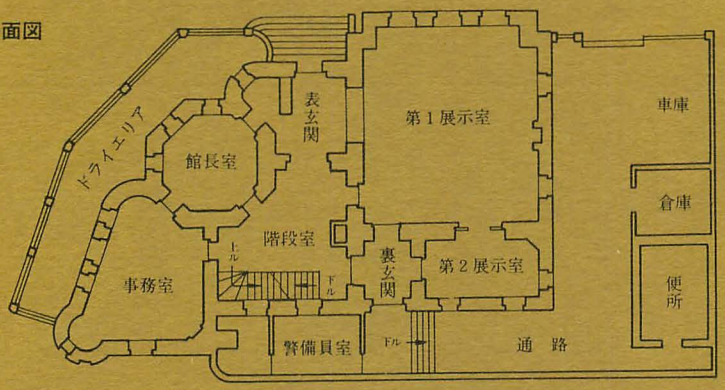
地階平面図




**面積**

| | |
|---|---|
| 地階 | 218.8㎡ |
| 1階 | 212.9㎡ |
| 2階 | 171.6㎡ |
| 3階 | 25.5㎡ |
| 倉庫 | 11.6㎡ |
| 便所 | 14.5㎡ |
| 図書室 | 16.6㎡ |

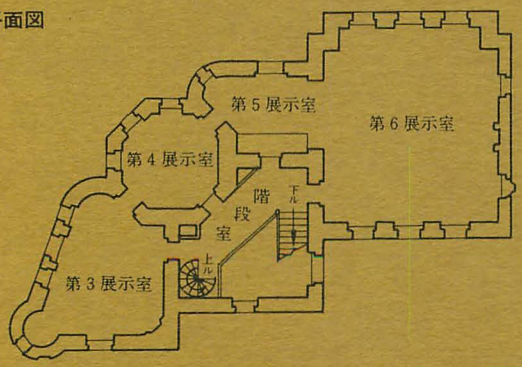
1階平面図




**展示室**

| | |
|---|---|
| 第1展示室 | 78.3㎡ |
| 第2展示室 | 15.7㎡ |
| 第3展示室 | 31.7㎡ |
| 第4展示室 | 19.2㎡ |
| 第5展示室 | 19.5㎡ |
| 第6展示室 | 67.9㎡ |
| 収蔵庫 | 36.7㎡ |

2階平面図



3階平面図

# FUKUOKA CITY HISTORICAL MUSEUM

## Annual report No. 5

## 1977

●入場料　無料
●休館日　月曜
12月28日～31日
1月1日～3日
●開館時間　午前9時～5時（入館4時30分）
●場所　福岡市中央区天神1丁目15番30号
TEL 741－5488

福岡市立歴史資料館年報
No. 5
（昭和51年度）
昭和52年10月15日発行
福岡市立歴史資料館
印刷
㈱川島弘文社